

令和3年度東部地区道徳教育研究協議会  
加須市立田ヶ谷小学校  
【高学年部会】

主 題 名 みんなが気持ちよく  
内容項目 C 規則の尊重  
教 材 名 「イニシャルの落書き」  
(彩の国の道徳「夢に向かって」)



ICT を活用した導入



役割演技を通して考えを深める工夫



学びを深める振り返り

## 1 指導講評

### 【①発問の工夫について】

- 話し過ぎず子供から引き出せるようにするとよい。
- 「みんなだったらどう？」は逆に話しにくい場合もある。

### 【②役割演技について】

- 子供同士で役割演技をさせたことがよかった。
- 規則の尊重か善悪の判断か意図するねらいを明確にする。
- 子供の発言をたくさん拾い、その後の深める対話が大切である。

### 【③書く活動について】

- 書く前に落書きをされていた人の動画を見せたことが、ねらいに迫る手立てになっていた。
- 落書きだけではなく、廊下の歩き方など生活上に広げることが大切である。

### 【④その他】

- ICTを活用し、興味を引く導入となっていた。その結果、意図するねらいに子供たちが迫ることができていた。
- 児童の意見をどのように深めるかに目を向け、そのためのICTの活用にする。
- 授業で大切にしたいことは、1時間の学びを通して、一人一人の変容を見ることである。目指す児童像を基に考えることが大切である。

